



Roblox

対象年齢 教室 小学校高学年～

授業 60分×年44回

使用ソフト Roblox

身につく力

- パソコンのスキル
- 論理的思考力
- 創造力
- 集中力
- ゲームを作ることができる

使用教材の紹介

全世界で大人気のゲームプラットフォームRoblox（ロブロックス）を使ってプログラミングを学んでいきます。Scratchやマイクラッチを卒業したみんな！より本格的なプログラミングを学びながら、3Dゲームを作っていこう！

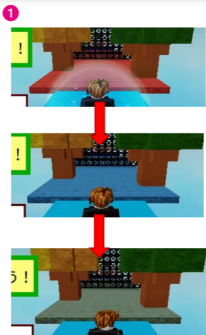
Robloxとはユーザーが独自にプログラミングを使いながら3Dゲームを制作するとともに、制作したゲームを世界に共有することのでき、全世界でユーザー数が約1.5億人の大人気のゲーム制作プラットフォームです。ビジュアルプログラミングを学んだ後に学習するのに適しており、Scratchやマイクラッチの学習経験がある皆さんに最適です！



こんな教材で勉強します

プレイして確かめてみる

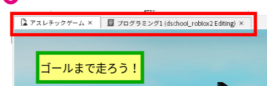
1 実際にプレイして確かめてみましょう。赤色のあとに青色に変わり、さらに別の色に変わりました。



2 もう1度実行すると、また違う色に変わり、ランダムな色に変えることが出来るのが分かります。



3 では、ゲームを停止してプログラミングの画面に戻ります。プログラミングの画面に戻る時は、ゲーム画面の上の位置をクリックしましょう。ここでゲームの画面とプログラミングの画面を切り替えます。



学んだこと

1 今回プログラミングで、命令は順番通り実行されること、ランダムが使えることが分かりました。

```
--色を変えてみよう！
aka()
ao()
gacha()
```

問題を少しずつ出す

1 ここまで頑張ってくれたみなさんに、もう1つ新しいことをお伝えします。

2 プログラミングの画面を開きましょう。今はクイズ3問を同時に出示してましたね。この部分を10秒ごとに1問ずつ出すようにしてみましょう。

3 10秒ごとに実行していくためには、print関数とwait関数の間に10秒待ってくれるように命令を入れる必要があります。

4 この命令は、waitという関数が用意されていますので、この関数を使ってみましょう。

wait関数

1 1行目の後ろにカーソルを移動させ、エンターキーで改行します。

2 そして、wと打ちましょう。すると候補が出てくるのでwaitを選びましょう。

3 wait関数は、()の中に入れて欲しい秒数を情報として渡すことができるので、今回は10を入れておきます。

4 このとき、半角の数字だと上手くいきません。数字には、半角と全角という2種類の打ち方があります。

5 半角で打つためには英語入力力にしてから数字を打てば大丈夫です。

```
print("1問目。日本の国旗に使われている色はどれでしょう？")
print("2問目。信号で進んでいい色はどれでしょう？")
print("3問目。実際にYellowは黄色、2の色はどっち？")
```



```
print("1問目。日本の国旗に使われて")
print("2問目。信号で進んでいい色は")
```

```
print("1問目。日本の国旗に使われている色はどれでしょう？")
while true do
    wait(10)
end
```

```
print("1問目。日本の国旗に")
wait(10)
print("2問目。信号で進んで")

print("1問目。")
wait(10)
print("2問目。")
```

